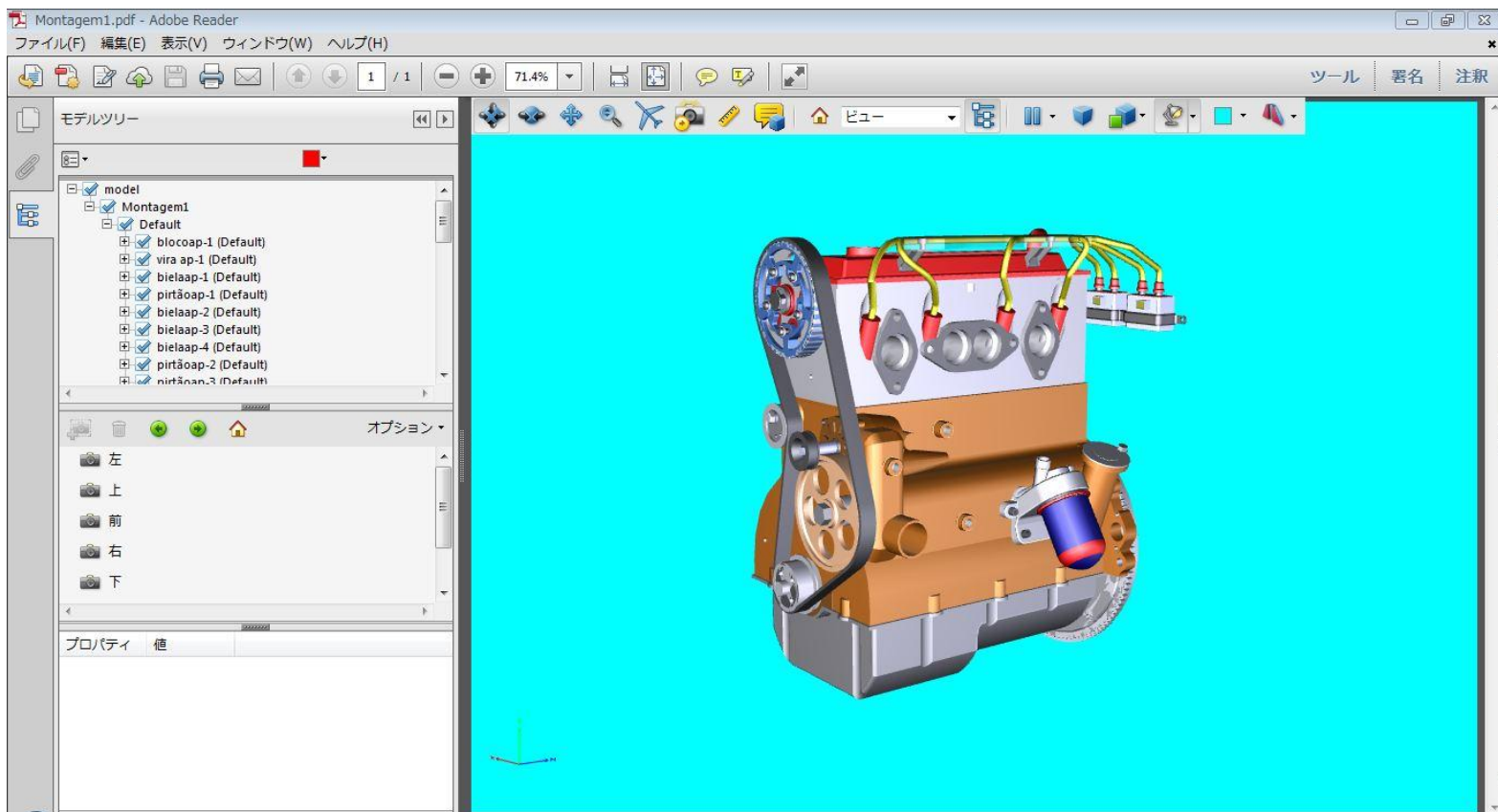


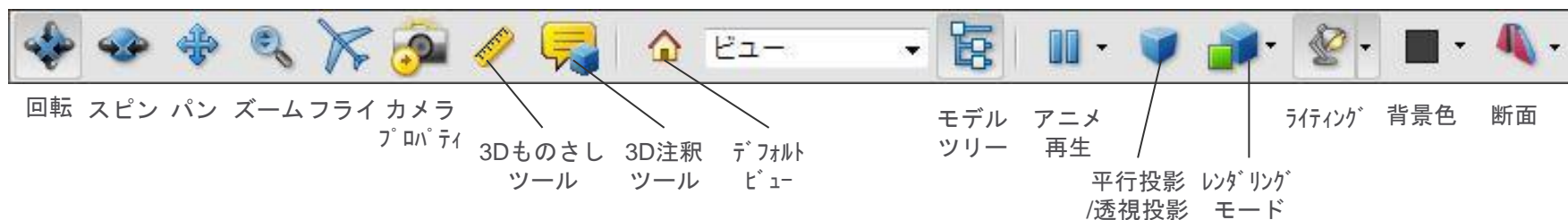
Adobe Reader の 3D PDF 操作機能概要

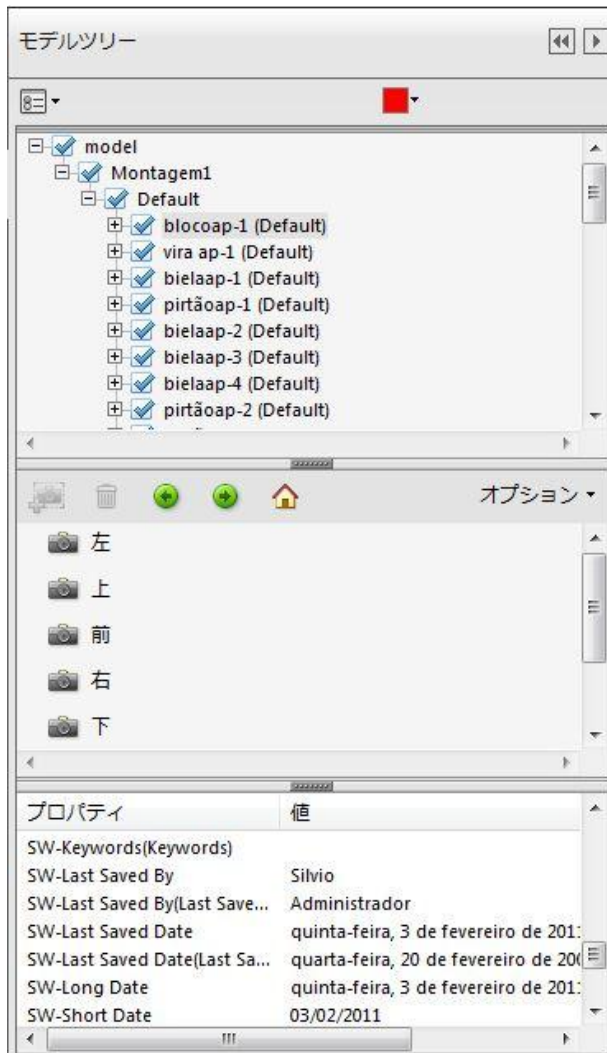
スマートスケープ株式会社

- ✓ Adobe Reader (v8.0以上) のみで、3D PDF の表示が出来ます。
- ✓ Adobe Readerにプラグイン導入や特別な設定は一切不要です。
- ✓ Adobe Reader XI のご利用を推奨します。



- ✓ 3D モデル をクリックすると有効化（アクティベート）します
※有効化されるまでは2次元のプレビュー画像が表示されています。
- ✓ 有効化と同時に 3Dツールバーが表示され、3D モデルに対する操作が出来ます。



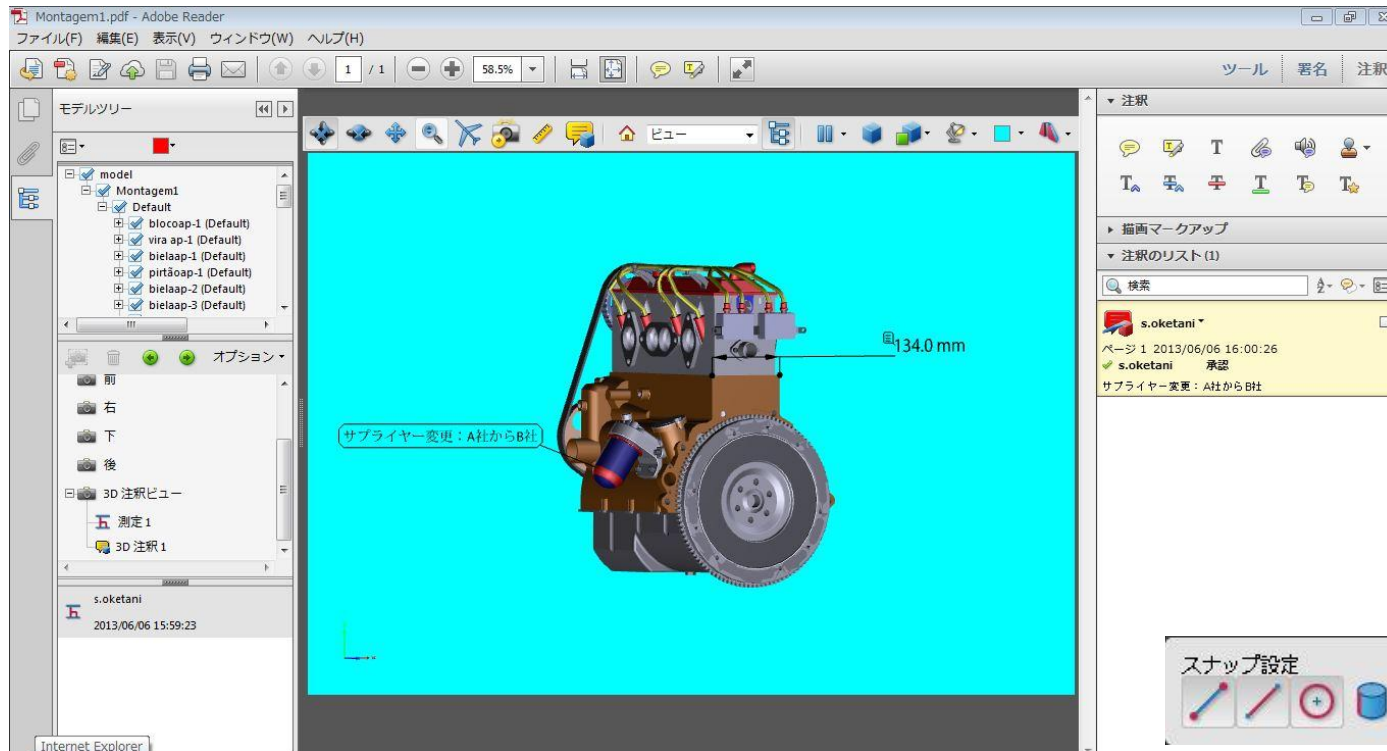


3D CADなどから取り込んだパーツ構成情報に基づきモデルツリーが展開されます。

保存されているビューの一覧が表示されます。

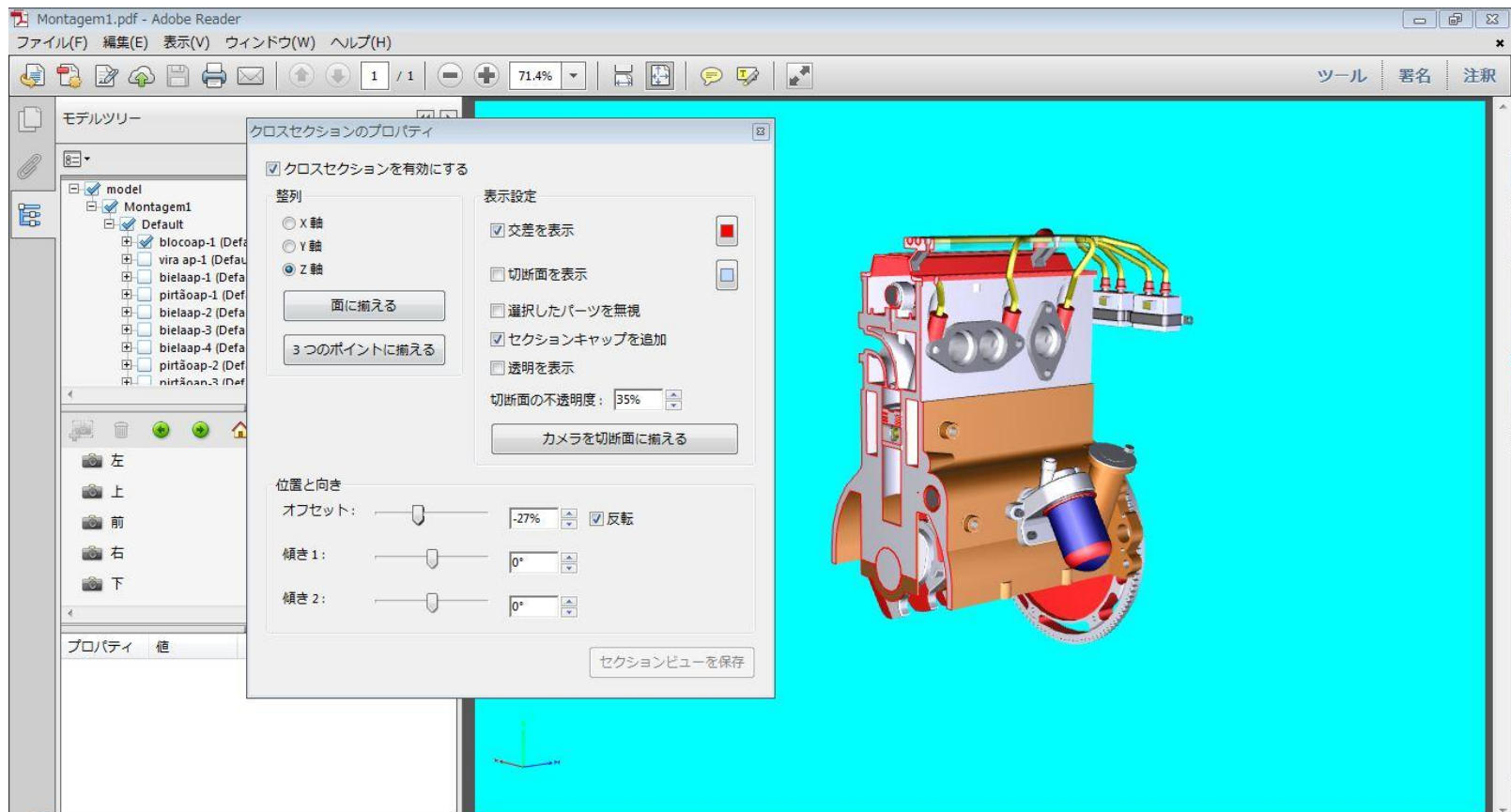
パーツのプロパティやメタ情報が表示されます。

- ✓ 3Dモデルに寸法および注釈を追加・保存できます。
- ✓ 追加された寸法、注釈は、新たなビューとして保存されます。
- ✓ 注釈の履歴はリスト表示でき、それぞれのステータス（承認、完了、却下など）を付与することが出来ます。

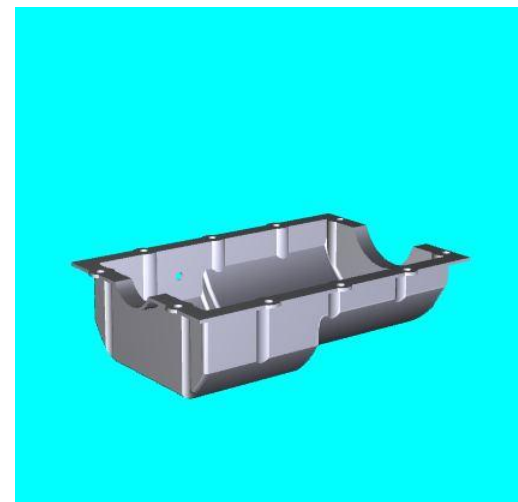
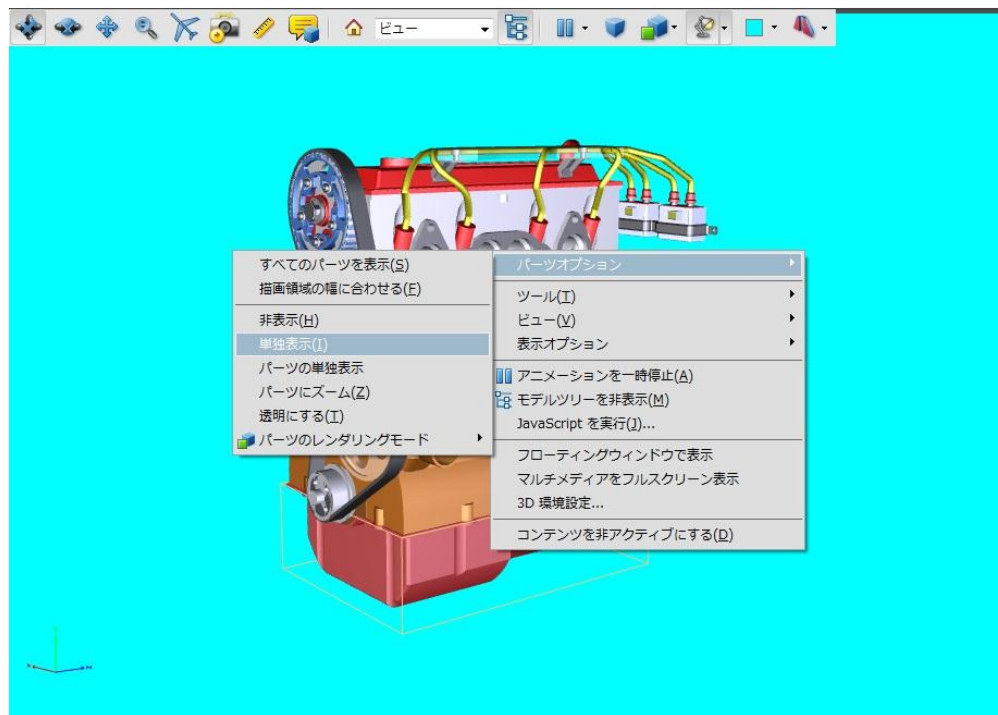


断面作成（クロスセクション）

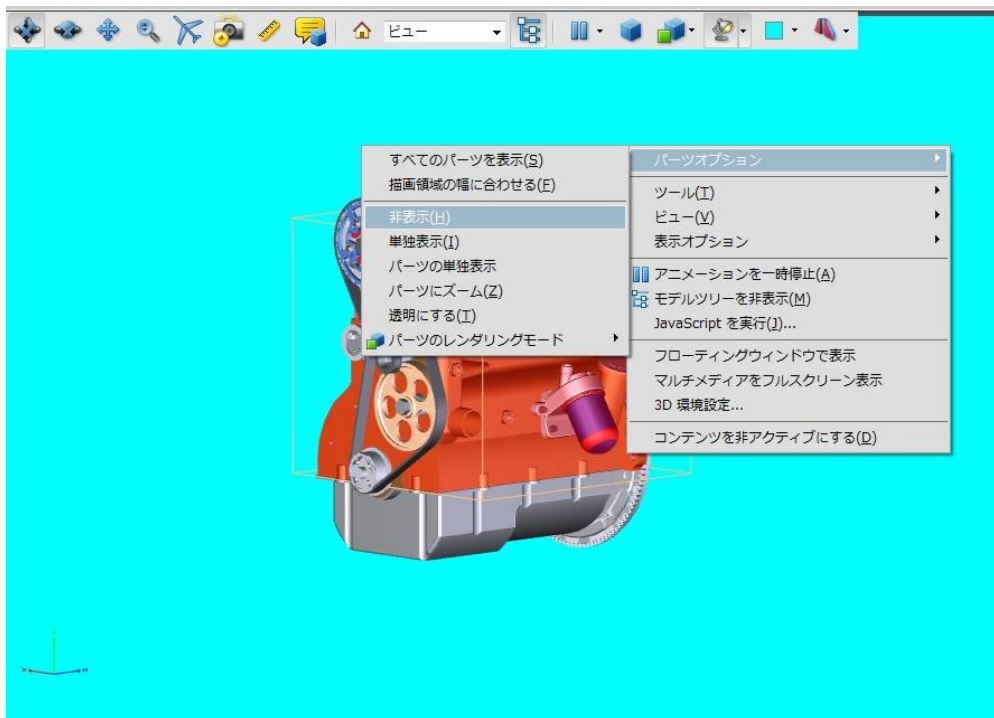
- ✓ 3Dモデル に対して任意の位置で断面を作成することができます。
- ✓ ビューとして保存することも可能です。（注釈ビューとして保存します。）



- ✓ アセンブリからパーツを選択（パーツをマウスクリックまたはモデルツリーから選択）して単独表示させることができます。



- ✓ アセンブリからパーツを選択（パーツをマウスクリックまたはモデルツリーから選択）して非表示にさせることができます。



パーツの外観を透明化する

- ✓ アセンブリからパーツを選択（パーツをマウスクリックまたはモデルツリーから選択）して透明化することができます。

